

ナイスケアだより

第160号
令和7年9月発行

ナイスケアの会社の理念を変更しました。以前は『質の高い介護の実践』でしたが、新たな会社の理念は『すべての人の幸せを共に築くために』としました。質の高い介護の提供のみでは、それぞれの人の幸せを築くことはできません。高齢者になり大きな疾病や障害を抱えて過ごす要介護状態の方は絶望感を抱えています。人生の終末期に振り返った時に「私の人生はまずまず良かった」、「あなた方が関わってもらえたことでよい時間が過ごせた」と思っていただけのようなケアを提供できることを目標にしました。個々の利用者の尊厳やライフスタイルを大切に取り組んでいきます。もちろん『質の高い介護の実践』は当たり前のように提供できるように研修、実践の見直しなど行っていきます。

この理念は、利用者・ご家族だけに向けたものではなく働く職員の幸せも意味しています。介護、相談援助の仕事は社会生活の中で無くてはならない大切な仕事です。介護人材不足の中、働く人は大切な社会の資産です。働く環境の整備、一般企業に負けない所得、福利厚生などを一つ一つ数値化し改善して「働いてよかった」と思われる会社を目指していきます。

この理念を実践することで各地域により良い介護、相談事業を提供し地域貢献ができるよう頑張っています。



有限会社ナイスケア 代表取締役 塩川 隆史

～過去最高の更新～

暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか？

毎年過去最高の気温を更新しているような感覚ですが、今年は群馬県伊勢崎の41.8℃で、日本国内で最高気温を記録しました。また、5位までの記録はどれも2025年に観測されたものであり、今年の暑さが異常だということを物語っていますね。

他にも、8月5日には東京では青梅や八王子を含めた関東で、12の地点で40℃を超える気温を観測し、同日に40℃を超える地点数は過去最多でした。

40℃を超える日が頻繁に見られるようになってから、気象庁は気温が40℃を超える日を酷暑日と名付けたそうです。

6月から暑い日が始まり、9月まで残暑が続き、まだまだ気が抜けない気温が続きそうなので、エアコンや扇風機など冷房器具や暑さ対策グッズを活用して、体調を崩さない様にお気を付け下さい。

外出もためらう様な暑さですが、朝や日が落ちてから等の、少し涼しい時間帯に外の空気をを感じるのもいいかもしれませんね。

大滝 秀幸